

2019年10月7日

第3号に続き、夏季休業中に行われたSSH校外研修プロジェクトの様子を報告します。

今回は【八丈島探検】と【薬学企業研修】についての報告記事です。

【八丈島探検】

地学・社会合同企画のSSH研修「島探訪シリーズ」、3年目の今年は八丈島へ行ってきました。実施の前週は台風の影響で5日間も欠航になり心配でしたが、当日は波も収まり、予定通り八丈島に上陸し、研修がスタートしました。

○日程

8/19 熊谷 19:30 発、浜松町から夜行便 (22:30 出帆)

8/20 八丈島 8:40 着、午前：石積ヶ鼻にて地層見学 午後：歴史民俗資料館見学

8/21 午前：西山（八丈富士登山、火山地形見学） 午後：生徒各自の個人プロジェクト

8/22 八丈島 9:40 発、熊谷 22:30 解散

○研修の目的

- ・八丈島の火山地形及び地質の理解、考察
- ・八丈島の歴史及び文化と自然の関連を探究
- ・自ら設定した課題を現地調査にて探究する



石積ヶ鼻の露頭



歴史民俗資料館



海上からの八丈富士

【薬学企業研修】

8月8日(木)に薬学希望者と化学部で薬学企業研修を行いました。この研修は、薬学希望者が薬剤師(6年制)か創薬(4年制)のどちらが向いているかを判断するのに有益な体験ができる研修で、最近では隔年で行っているSSH事業です。今年、製薬会社としてMSD株式会社妻沼工場、熊谷市薬剤師会の皆様にお世話になりました。事前研修として、医薬品合成実験(アセチルサリチル酸、サリチル酸メチル)を熊高の化学実験室で行い、当日の研修に臨みました。

当日は、朝8時にMSD(株)妻沼工場に到着し、概要説明、包装ライン・倉庫見学、各部署チーフの方に来ていただいてグループワーク、発表、質疑応答を行いました。午後は、熊谷市薬剤師会館へ移動し、3名の薬剤師会幹部の方から薬局、薬剤師、地域医療、訪問看護など薬学に関する話をご講演いただきました。その後、薬剤師会営薬局へ2グループに分かれて移動し、お客様への対応や調薬の見学、薬剤師の心構えなどの話をお聴きしました。

以下は生徒の感想です。

- ・製薬会社の異物混入に対する厳格な管理に驚き、勉強になった
- ・衛生面や管理方法に様々な工夫が見られた
- ・現役の薬剤師の方からの話は、薬剤師の役割や医療の普及について聴けて参考になった
- ・薬局の果たしている役割が多岐にわたっていて驚いた
- ・実際に調剤しているところを見て、難しさと大変さを知った

